



「全道ゆめぴりかコンテスト2020」

JA 門別が最高金賞に輝く！



今年で5回目となった道産ブランド米「ゆめぴりか」の出来栄を競う「全道ゆめぴりかコンテスト2020」の全道大会が札幌市で開催され、JA 門別産「ゆめぴりか」が“最高金賞”を受賞しました。日高管内のJAが金賞を受賞したのはJAびらとり（2016年）以来2度目となりました。

このコンテストは、道内7つの地区大会で金賞を受賞した「ゆめぴりか」が集まり、厳正なる審査のもと開催されています。今年は新型コロナウイルスの影響下、審査員と関係者によるオンライン配信で開催されました。

12月3日にJA 門別本所で授与式が行われ、生産者を代表して門別町産米改良協会の森永会長が、日胆地区ブランド米協議会の奥村会長（平取町）から賞状を受け取りました。高品質米生産に取り組んでいる地域の方々の努力が報われた瞬間でした！

“最高金賞ゆめぴりかシール”がついたJA 門別産ゆめぴりかは、12月5日に全道各地で限定販売されます。

（執筆者：地域係長 相場 勝）



奥村会長（左）から森永会長（右）
へ授与！



姉川農産部長（左・JA 門別）と森永会長（右）